

読んでもらえば、総合共済の優位性が分かり、加入につながる！ 全県ですすむ職場・分会訪問！

全教広島は秋の運動として職場（分会）訪問を重視して取り組みをすすめました。職場の困難な実態を聞き取ったり、共済の案内チラシ配布をお願いしたり、「総合共済」加入のうれしい報告もありました。

職場訪問で職場の実態聞き取り

全教福山は、船石委員長、北川書記長、織田共済担当専門委員を中心に職場訪問と新採対話を進めています。

仲間のみなさんがギリギリの厳しさの中で奮闘していらつしやる姿が浮き彫りになっています。「学びの変革がもたくなって校長が推進する画一化された授業スタイルの押しつけが職場を追い詰めている」「病休者が相次ぎ、授業に穴があきつばなし。特定の教科では期末試験前もずっと自習ばかりのまま試験に入った。校長もフル稼働しているが穴を埋めるには程遠い」などの切実な声が寄せられました。E中学校では、「全教共済ってとってもお得です



よ！」とパンフレットを渡すと、数日後に加入されました。全教広島共済会から本場にチロルチョコ50個が届きました。

継続した職場訪問で

海田支部では、岡田書記と共済担当の西田書記が毎週水曜日に職場訪問を続けています。分会員のいる学校では偶然にも組合員に出会い「キヤ〜〇〇先生〜」と組合員を励ますこともできました。管理職に説明して配布をお願いすると「分かりました。職員に紹介します」と快く受け取ってくれ、翌日には

加入届がきました。配布できれば、読んでもらえば、総合共済の優位性が分かり、加入につながるのだと確信しました。

管理職に配布を依頼

安芸区の2つの学校にお礼のコーヒーキャンディを持って、総合共済のチラシを若い人に配ってもらおうことと、「長時間勤務歯止め署名」を回覧してもらおうようお願いに行きました。どちらの学校も管理職に主旨を説明し、お願いしたところ快く引き受けていただきました。こちらから壁をつくらず、管理職であっても正面からお願いすることが大切だと実感しました。



県議会文教委員会で「ゆきとどいた教育実現を」請願趣旨説明！

■以下の内容は広島県議会文教委員会で全教広島山本書記次長が行った請願主旨説明の要旨です。

深刻化する物価高騰により、保護者の教育費負担は深刻です。

物価高騰でいっそう広がる貧困と格差は子どもたちの成長・発達、心身に深刻な影響を与えています。困窮世帯を対象にしたNPO法人キッズドアが行ったアンケートでは、「子どもに食べさせるために親の食事を減らしたり、抜いたりしている」との回答が49%にも上りました。子どもについては一日3食を食べていないという回答が38%ありました。このような実態を象徴するように、学校給食が食べられない長期休み明けになると、ガリガリに痩せた子が登校してくるといった実態が広島県内の学校からも報告されるようになってきました。この状況を広島県として放置せず、支援するためにも、子どもたちがお金の心配せずに学ぶ環境の整備を求めます。まず、広島県では、タブレット端末機器およびそれにかかる諸経費は一部を除いて保護者負担です。全国では一部または全額を公費負担する自治体も増えている中、広島県でも公費による補助を切に要望します。（中略）

いま、子どもの不登校が年々増加しています。昨年度の小中学校の不登校児童生徒は前年より5万4000人増え、30万人にせまっています。広島県においても、合計9130人で26%の増加と報道されています。このような中で一番大切なことは、子どもたちに寄り添い、声を聴き、良いところも良くないところも丸ごと受け止め、寄り添う大人の存在です。とりわけ学校の教職員の役割は重要です。しかしながら、広島県内の学校現場では、病気休暇や産前産後休暇、育児休業などの代替教職員が見つからない、いわゆる「教育に穴があく」状況が数か月も続くなど、深刻な実態があります。お金の心配なく、子どもたちが安心して学べる学校にするため、請願事項の実現にむけたさらなる努力をお願いし、請願の趣旨説明とします。

市教組(全教)女性部ミカン狩りバスツアーに20名が参加



【おいしそうなミカンを選んでチョコキン】

11月25日(土)、朝から急に寒くなりましたが、好転に恵まれ、瀬戸田では『ミカン狩り日和』となりました。女性部主催のバスツアーには、子どもも含め20名の参加で暖かな日差しの中、日頃の激務を忘れるようなのんびりと楽しい時間を過ごしました。いよいよミカン狩り！様々なミカンの中からおいしいミカンを選んでチョコキン！甘味と酸味がほどよいミカンです。木が違

うと味も違っていろいろで、ミカンの味比べをしながら、みんなでミカン談義が弾みました。お土産のミカンも袋をパンパンにしなが、楽しみました。午後からは八天堂のパン工場の見学。初めての工場見学体験。限りなく実体験に近い体験に「座ったままで工場見学ができる時代になったんですね」と驚きの声。焼きたてパンの試食もあり、楽しい工場見学でした。のどかな農園でミカンの食べ放題、おしゃれなカフェでお昼ご飯、工場でできたパンとカスタードクリーム、空の駅でお買い物満喫、楽しすぎました。



【八天堂のパン工場の見学】

海田支部

3支区で交流会を開催します



【安芸支区交流会(レストランカリブ)】

安芸支区
26日(日) 駆け付けた10名の仲間で久しぶりの会食となりました。日曜日に設定することで参加しやすい工夫をしました。自己紹介や似顔絵プレゼントなどで盛り上がりました。また、職場の実態や日頃の実戦を語り合い、有意義な時間を過ごしました。

呉支区
24日(金)の仕事を終わり、駆け付けた8名の仲間です。久しぶりの会食となりました。職場の実態や日頃の実戦を語り合い、有意義な時間を過ごしました。

(東広島市でも計画中)

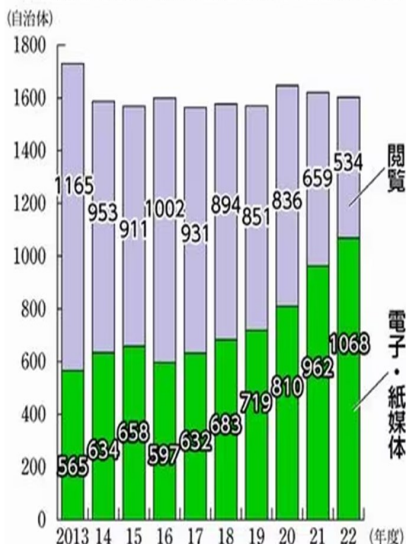
安保3文書のもとでの自衛隊員募集を考える

安保3文書ですすむ自衛隊への名簿提供

「自衛隊募集へ自治体から募集対象者へ個人情報(住所、氏名等)を「適齢者名簿」として自衛隊に提供している実態があります。紙またはデータでの提供は60%以上になります(「左表」)。自衛隊が学校を通さず、直接生徒への家庭訪問を行う実態が各地域で行われています。さらに全国の政令市では、3年前の4市から17市へ急増している実態があります。

わって「自治体キャラバン」で要請行動を実施。その中で呉市、江田島市、尾道市、府中町、世羅町の5市町で紙ベースで情報を提供していることが明らかにあります。安保法制、安保関連3文書に基づいて進んでいるのは軍事拡大であり、「攻撃し攻撃される」自衛隊の変質です。自治体が「戦争国家づくり」に協力することがあってはなりません。国民・市民の人権よりも「軍事優先」の国家にさせないことが求められます。

■自衛官募集に関する自治体の情報提供の状況



※防衛省資料から作成

傷つく子どもをこれ以上増やすな!

Stop Genocide!

原爆ドーム前スタンディング行動

「血だらけの子どもたちの泣き声に耳を傾けてほしい。彼らが一体何をしたというのか。世界はなぜ彼らのいのちにこれほど無関心なのか。」

(パレスチナ赤新月社:マルワン・ジラニ事務局長)

教職員として黙ってられない!!

10月7日に始まったパレスチナ自治区ガザでの戦闘がすでに2カ月を経過しました。日々繰り返される報道・映像に胸が押しつぶされます。特に傷つき、泣き叫ぶ子ども。泣くことしかできない保育器から出された乳児の姿。いまガザで起きている異常な状況に、私たちは何も手を差し伸べることができないのでしょうか。日々学校で目の前にしている子どもと同年代の子どもが傷つき、泣き叫ぶ姿を黙って見ているしかできないのでしょうか。

「とにかくいま起きている世界の紛争にストップを!」「これ以上犠牲になる子どもを増やすな!」の声を一緒にあげましょう!



守りたい この笑顔

イスラエルとイスラム組織ハマスの戦闘が4日から一時休止したことを受け、パレスチナ自治区ガザ地区の子どもたちの表情に笑顔が見られた。

西口 龍二 / 27より

Stop Genocide!

子どもを守れ!

日時: 1月28日(日) 13:30~14:00

場所: 原爆ドーム前

その他: アピールしたいボードなどありましたら、持参ください。

趣旨に賛同いただける地域の方・保護者・子どもの参加もOK!

問い合わせ先: 子どもたちを守りたい教職員行動実行委員会
事務局: 264-7850

特別支援(障害児)学校&学級
学習交流集会・広島

全教中国四国九州ブロック集会

マニュアル化された通りにこなすことを求められがちで、やりがいよりも、徒労感が大きい多忙な日々。

越野先生の講演と6本の実践レポートから共に学び、「がんばろう!」と心に栄養を注入できるような集いにできればと思います。

2月3日(土)~4日(日)

広島市東区民文化センター

■2月3日(土) 13:00~

記念講演 越野和之さん(奈良教育大学教授・副学長)

『特別支援教育』に関わる近年の動向とわたしたちのとりくみ



■2月4日(日)

9:30~12:00 分科会

第①分科会 特別支援学校

第②分科会 特別支援学級

第③分科会 進路・後期中等教育

◆問合せ・申し込み

全広島教職員組合

(TEL: 082-264-7850)

全教自動車保険加入推進キャンペーン

自動車保険の証券を送付いただくと
お好きなご当地グルメをプレゼント!

申込方法をご確認いただき保険証券をお送りください! 全教自動車保険の団体割引一般契約と比べて約19%割安となります。

応募締切: 2024年3月31日まで

全教自動車保険はどこが最強なのか!?

1月2日に開催された全教自動車保険全国会議に参加しました。全教と全国の東京海上日動火災保険会社の担当者等が一堂に集う会議です。その中では、全教自動車保険のすばらしさや魅力が語られました。

岐阜の担当者の方からは、全教自動車保険の魅力として「普通の保険会社は民事(お金)のみだが、全教自動車保険は、行政上、道義上そして刑事責任、職務上の責任まで対応する」として「全教自動車保険は最強保険だ。その良さを広げていこう」との力強い発言に励まされました。(きさらぎ商事 金子)

教職員の皆様へ 全教自動車保険

証券送って
ご当地グルメ
ゲットだぜ!

※選べるご当地グルメの詳細は裏面をご確認ください!

自動車保険の証券を送付いただくと
お好きなご当地グルメをプレゼント!
裏面の申込方法をご確認いただき保険証券をお送りください!
応募締切: 2024年3月31日まで

全教団体別自動車保険は 一般契約より 約 19% 割安!!	一般契約 年間 102,360円	団体割引適用分 年間 19,560円 お得になります!	団体扱 年間 82,800円
---	------------------------	--------------------------------------	----------------------